令和元年度

前期自己評価アンケート (高学年)集計結果

指標= (Aの人数×4+Bの人数×3+Cの人数×2+Dの人数×1) ÷全体の人数×25

1 学校生活をふりかえってのアンケート

No.	評価項目	Α	В	С	D	指標	H30後期
1	学校は、楽しいですか。	54. 7	34. 6	6. 7	3. 9	85. 1	84. 7
2	自分のよいところを見つけたり、友だちのよいところを取	35. 6	48. 6	14. 1	1. 7	79.5	79. 5
	り入れたりしながら、活動できましたか。						
3	学習、マラソン、そうじ、委員会の当番活動など、根気強	39. 4	45. 0	13. 9	1.7	80.6	79.4
	く続けることができましたか。						
4	自分を高めるために、目標を立て、実現するために計画的	59. 6	31. 5	7. 3	1. 7	87. 2	87. 5
	に活動ができましたか。						
5	総合的な学習の時間に積極的に関わって活動することがで	59.8	31.8	5. 6	2. 8	87. 2	86. 2
	きましたか。						

(集計人数:180名)

<考察>

- •H30年度後期に比べ、全体的に指標が上がっている。
- 学習、マラソン、当番活動など、日常生活で根気強く続けられている。
- ・2の数値が低いが、人権旬間の指導で、自他の良さを見つめる意識が高まることを期待する。
- ・総合的な学習の数値の向上は、各学級学年の特色ある取り組みの成果だと考えられる。

2 <清明の子に関して> *清明の子 1 2について

№	評価項目	Α	В	С	D	指標	H30後期
1	自分から進んで先にあいさつをしていましたか。	41.8	43. 5	14. 1	0. 6	81.6	82. 6
2	だれにでも「おはよう」「こんにちは」「ありがとう」「ごめんなさい」が言えましたか。	52. 5	32. 4	14. 5	0. 6	84. 2	85. 0
3	授業中、指名された時、大きな声で気持ちよく返事ができ ていましたか。	36. 3	45. 3	16. 2	2. 2	78. 9	76. 3
4	自分から進んで友だちとかかわり、思いやりを持って接することができましたか。	42. 7	44. 9	10. 7	1.7	82. 2	85. 0

く考察し

- ・1、2の数値は減ったが、児童会挨拶運動で、気持ちの良い挨拶をしようとする児童が増えてきている。挨拶の良さが感じられる取り組みを継続しながら、一人でも挨拶をしようとする意識を高めたい。
- ・授業中の返事の数値が上がったが、指導目標の重点として、継続的に指導していく必要がある。

*清明の子 3 について

No.	評価項目	Α	В	С	D	指標	H30後期
1	くつのかかとをそろえていましたか。	69. 3	24. 0	6. 1	0. 6	91	89
2	学校の決まりや自分たちで決めた学級の約束を進んで守ろうとしていましたか。	31.8	50. 6	15. 9	1.8	78	80

く考察>

・くつのかかとをそろえる意識は高く、ほぼ定着していると言える。一方きまりや約束を守ろうとする意識が低下 気味なので全校統一した指導を継続していく必要がある。

3 授業に関して

No.	評価項目	Α	В	С	D	指標	H30後期
1	授業では、正しい姿勢で集中して取り組めましたか。	29. 1	47. 5	20. 1	3. 4	75. 6	76. 9
2	授業では、学級の友だちと話し合う活動ができましたか。	59. 6	31.5	8. 4	0. 6	87. 5	85. 6
3	授業では、学級で課題を立てて、その解決に向けて情報を集め、友だち の考えや意見を聞きながら解決するなどの学習活動に取り組めました	54. 7	38. 5	5. 6	1. 1	86. 7	87. 5
4	家では、進んで宿題をして、学年で決まった時間の家庭学習ができましたか。	48. 0	31.8	16. 2	3. 9	81.0	82. 6

<考察>

- ・正しい姿勢への意識が下がっている。指導を進めていきたい。
- 話し合い活動への取り組みは充実してきている。
- ・家庭学習への取り組みには個人差が見られ、家庭での生活指導と合わせて今後も家庭への啓蒙を継続しながら向上を図って行きたい。

令和元年度

前期自己評価アンケート (低学年)集計結果

指標= $(A O 人 数 \times 4 + B O 人 数 \times 3 + C O 人 数 \times 2 + D O 人 数 \times 1)$ ÷全体の人数×25

1 学校生活をふりかえってのアンケート

No.	評価項目	Α	В	С	D	指標	H30後期
1	学校は、楽しいですか。	71. 7	19. 7	6.6	2. 0	90.3	91.7
2	友だちのいいところをまねて、自分の活動に取り入れていくこと ができましたか。	48. 0	41. 4	9. 9	0. 7	84. 2	82.5
3	学習、マラソン、そうじ、学級の係活動など、最後までが んばることができましたか。	65. 8	24. 3	7. 9	2. 0	88. 5	84
4	自分の活動に「やってよかったな」と思うことができましたか。	71. 7	23. 0	3. 9	1. 3	91. 3	92.7
5	総合的な学習の時間や生活科の学習などに、「もっとやり たい」という気持ちで学習することができましたか。	77. 0	18. 4	3. 9	0. 7	92.9	89.9

(集計人数:154名)

く考察>

- ・指導の成果が現れ、各項目とも高い数値を示している。
- ・2については、友だちのよさを認め、やってみようという意識がだんだん増えてきている。
- ・3課題や役割に対して、こつこつと継続して取り組む姿が見られる。児童委員会活動の成果が現れたと感じる。
- 総合的な学習への取り組みも高く、子どもの自主の姿が反映されているように感じる。

2 <清明の子に関して> *清明の子 1 2について

№	評価項目	Α	В	С	Δ	指標	H30後期
1	自分から進んで先にあいさつをしていましたか。	47. 4	44. 1	5. 9	2. 6	84.0	80.5
2	だれにでも「おはよう」「こんにちは」「ありがとう」	63. 2	27. 0	8. 6	1. 3	88.0	87.7
	「ごめんなさい」が言えましたか。						
3	授業中、指名された時、大きな声で気持ちよく返事ができ	61.8	29. 6	8. 6	0.0	88.3	84.3
	ていましたか。						
4	友だち協力し合って活動したり、思いやりをもってすごす	63.8	29. 6	5. 9	0. 7	89. 1	90.9
	したりすることができましたか。						

- ・自分から進んであいさつや返事ができると思っている児童が多くなってきた。特に、返事の指標が高くなった。挨拶運動や日常の継続的な指導が生きてきている。
- ・思いやりを持ってすごそうとしている児童は多い。

*清明の子 3 について

No.	評価項目	Α	В	С	D	指標	H30後期
1	くつのかかとをそろえていましたか。	73.0	18. 4	5. 3	3. 3	90.3	93.3
2	学校の決まりや学級の約束をすすんで守ろうとしていましたか。	59. 9	30. 9	7. 9	1. 3	87. 3	85

<考察>

- ・くつをそろえることのポイントは若干下がったが、学校全体としてできていることがうかがわれる。
- ・2のポイントが増えたことから、きまりを守って生活しようとする意識が向上していることがわかる。

3 授業に関して

No.	評価項目	Α	В	С	D	指標	H30後期
1	授業では、正しい姿勢で集中して取り組めましたか。	43. 4	40.8	8. 6	7. 2	80. 1	79. 5
2	授業では、学級の友だちと話し合う活動ができましたか。	65.8	27. 0	4. 6	2. 6	89.0	90.2
3	授業では、問題を解くときに友だちや先生の話をしっかり と聞きながら、学習に取り組めましたか。	64. 5	26. 3	6. 6	2. 6	88. 2	88.8
	家では、進んで宿題をして、学年で決まった時間の家庭学 習ができましたか。	67. 1	22. 4	5. 9	4. 6	88.0	88. 6

<考察>

- ・1の正しい姿勢で授業に取り組んでいることのポイントが上がった。回を重ねるごとに少しずつ増加している。
- ・2のAの高ポイントを維持しているのは、授業の中に話し合いの活動を積極的に取り入れてきた成果だと考える。
- ・家庭学習への取り組みも定着してきている。今後も家庭への啓蒙を継続しながら、自主的な学習への向上を